

# エアーブラシメイクアップ 実証講義報告書

担当プロジェクト委員

浅野 覚仁(専門学校 東京ビジュアルアーツ)

奥山 一成(山野美容専門学校)

北野 幸子(ハリウッドビューティ美容専門学校)

井上 和彦(早稲田美容専門学校)

板橋 晃子(群馬県美容専門学校)

川添 雅英(ECC アーティスト専門学校)

# 専門学校 東京ビジュアルアーツ エアブラシ メイクアップ 授業カリキュラム

前期: 14回 後期: 14回 全: 28回 授業  
担当: 浅野 覚仁

エアブラシを使ったアートや作品は芸術分野の一分野を構成するまでに発展してきました。エアブラシの繊細な描画は、メイクアップやボディアートにも取り入れられ、最近ではエアブラシの使用が多く見受けられます。

本講義では、エアブラシの基礎からナチュラルメイク、ファンタジー、アートなどへの応用を履修し、メイクアップアーティストとしてのエアブラシの技術の修得を目指します。

前期日程

1 回	4月20日	90分x2	「エアブラシ器械の使い方について」 演習目的:エアブラシの構造知識・使用方法・分解から組み立ての手順・洗浄方法の修得
2 回	4月27日	90分x2	「エアブラシメイク等の作品鑑賞」 演習目的:エアブラシによるメイクの作品を見せ、エアブラシメイクに対するの興味、モチベーションの向上をはかる。
3 回	5月11日	90分x2	「エアブラシデモンストレーション、基礎練習1」 演習目的:エアブラシを扱うのには最低限必要な動作の修得
4 回	5月25日	90分x2	「エアブラシデモンストレーション、基礎練習2」演習目的:エアブラシを扱うのには最低限必要な動作の修得。
5 回	6月1日	90分x2	「エアブラシデモンストレーション、基礎練習3」 演習目的:エアブラシを扱うのには最低限必要な動作の修得。
6 回	6月8日	90分x2	「エアブラシデモンストレーション、基礎練習4」 演習目的:エアブラシを扱うのには最低限必要な動作の修得。
7 回	6月12日	90分x2	「エアブラシデモンストレーション、基礎練習5」 演習目的:エアブラシを扱うのには最低限必要な動作の修得
8 回	6月15日	90分x2	「ステンシルを用いてエアブラシメイクを身近に感じる」 演習目的:ステンシルを使用することによりエアブラシの使用用途範囲の広さを認識。
9 回	6月22日	90分x2	「ステンシルを用いてエアブラシに慣れる」 演習目的:ステンシルを使用することによりエアブラシメイクアップを扱うのには最低限必要な動作の修得。
10 回	7月6日	90分x2	「ステンシルを用いてエアブラシに慣れる」 演習目的:ステンシルを使用することによりエアブラシメイクアップを扱うのには最低限必要な動作の修得。
11 回	8月31日	90分x2	TEMPTU Tattoo Transferを用いてエアブラシに慣れる」 演習目的:エアブラシに慣れるための実習+α。
12 回	9月7日	90分x2	「TEMPTU DURAを用いてインクにより使い分けるコツを修得」 演習目的:エアブラシに慣れるための実習+α。
13 回	9月14日	90分x2	「転写用紙を用いて一からボディアート作品を作る。」 演習目的:急なタトゥの依頼やボディアートの依頼に即座に対応できるようにまた、アイデアを出させることにより考えさせる
14 回	9月21日	90分x2	「転写用紙を用いて一からボディアート作品を作る。」 演習目的:急なタトゥの依頼やボディアートの依頼に即座に対応できるようにまた、アイデアを出させることにより考えさせる

後期日程

1 回	10月12日	90分x2	「基礎練習復習とエアブラシメイク手法」 演習目的:エアブラシを扱うには最低限必要な動作の再確認とエアブラシメイクを行う手順を修得。
2 回	10月19日	90分x2	「エアブラシメイク手法」 演習目的:エアブラシメイクを行う手順を修得。
3 回	10月26日	90分x2	「エアブラシメイクトータル練習」 演習目的:前回までにやってきたエアブラシの基本動作パーツ練習をトータルして実践していくためのステップアップ。
4 回	11月2日	90分x2	「エアブラシメイクトータル練習」 演習目的:前回までにやってきたエアブラシの基本動作パーツ練習をトータルして実践していくためのステップアップ。
5 回	11月16日	90分x2	「エアブラシメイクトータル練習」 演習目的:発色の良い色を使いキャラクターを仕上げてエアブラシメイクに慣れることでナチュラルメイクへの適応力を養う。
6 回	11月30日	90分x2	「エアブラシメイクトータル練習」 演習目的:発色の良い色を使いキャラクターを仕上げてエアブラシメイクに慣れることでナチュラルメイクへの適応力を養う。
7 回	12月7日	90分x2	「エアブラシメイクトータル練習」 演習目的:発色の良い色を使いキャラクターを仕上げてエアブラシメイクに慣れることでナチュラルメイクへの適応力を養う。
8 回	12月14日	90分x2	「エアブラシメイクトータル練習」 演習目的:発色の良い色を使いキャラクターを仕上げてエアブラシメイクに慣れることでナチュラルメイクへの適応力を養う。
9 回	1月18日	90分x2	「エアブラシメイクトータル練習」 演習目的:発色の良い色を使いキャラクターを仕上げてエアブラシメイクに慣れることでナチュラルメイクへの適応力を養う。
10 回	1月25日	90分x2	「エアブラシメイクトータル練習」 演習目的:発色の良い色を使いキャラクターを仕上げてエアブラシメイクに慣れることでナチュラルメイクへの適応力を養う。
11 回	2月1日	90分x2	「エアブラシメイクトータル練習」 演習目的:発色の良い色を使いキャラクターを仕上げてエアブラシメイクに慣れることでナチュラルメイクへの適応力を養う。
12 回	2月8日	90分x2	「エアブラシメイク手法」 演習目的:発色の良い色を使いファンタジーメイクに慣れることでナチュラルメイクへの適応力を養う。
13 回	2月15日	90分x2	「エアブラシメイク手法」 演習目的:エアブラシメイクを行うナチュラルメイク。
14 回	2月22日	90分x2	「エアブラシメイク手法」 演習目的:エアブラシメイクを行うナチュラルメイク。

## 山野美容専門学校 エアープラシ授業

担当 奥山 一成

美容福祉コースにおいて、エアープラシを使用。

美容福祉の一環として、エアープラシの授業をメイクアップおよびヘアカラーリングに採用。

機械等の使用は申告により自由に行えるようにした。

山野芸術短期大学総合美容学科では早くからエアープラシの使用について調査している。

すでに、エアープラシメイク用DVD等は制作している。

また、社会人向け特別コースを開講。

添付パンフレットデータ参照。

## エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

4/20

エアブラシメイクアップ演習 1回目

-90分×2限-

「エアブラシ器械の使い方について」

演習目的：エアブラシの構造知識・使用方法・分解から組み立ての手順・洗浄方法の修得

### 1 限

- 講師自己紹介 (5)
- 講義・演習の方向性、マナーについて (5)  
評価方法の説明 (出欠席、授業態度、実技)
- エアブラシについての説明 (10)  
使用され始めた歴史から今に至るまで。
- エアブラシ・コンプレッサー等の器械の説明 (30)  
コンプレッサーの組み立て方法、名前、特徴。
- エアブラシ・コンプレッサー等の器械の説明&構造的理解 (30)  
☆コンプレッサー構造エアブラシ圧力の見方。1PSI = 0.7kgf/cm<sup>2</sup> = 7Mpa 顔料の最低圧力 20PSI = 1.4kg(15PSI=1.1kg)機械の違い、オイル&オイルフリー、エアブラシ定格時間 1時間は絶対!! ☆ハンドピース構造 ダブルアクション方式を採用している。顔料は 0.3mm 以上を使用。染料 (アクリル等) は 0.1 でも 0.2 でも何でもいい。TEMPTU は 0.35mm を採用。0.3 であると多くのインクが存在するので詰まりがちなる。他社であると 0.3~0.4~0.5。ダブルアクションの 0.35 は TEMPTU だけ。押すとエア、押しながら引くとインクが出る。ダブルアクションの仕組みとシングルアクションの違い、プロ向けと一般向けの区別など。コンプレッサーとハンドピースの正しい選び方。
- 紙に自由に吹き付ける(20)  
まずは適当、円を描き中心を狙う
- 吹きつけのコツ「手順」(10)

-90分- 10 : 50~11 : 00

10分休憩

### 2 限

- 紙に自由に吹き付ける (20)  
まずは直線 ⇒ ○を描き中心を狙う ⇒ □を描き均等に。
- 互いにペアになりアイシャドウを行う (15)  
レギュレーターの使用方を教えながら互に行う。
- エアブラシのメンテナンス・洗浄の仕方の説明、分解と組み立ての手順を説明 (45)
- 後片付け (10)

-90分- 12 : 30

計 180分

エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

4/27

エアブラシメイクアップ演習 2回目

-90分×2限-

「エアブラシメイク等の作品鑑賞」

演習目的: エアブラシによるメイクの作品を見せ、エアブラシメイクに対しての興味、モチベーションの向上をはかる。

3限

○ エアブラシでのコスメティックメイク・ファンタジーメイクの作品鑑賞 (30)

○ エアブラシを使用するためのファンデーション、インクの解説 (45)

☆インクの違い

人体に吹き付ける場合肌に影響ない物を使用するのが常識である。アクリル、塗装用のインクなどは顔料ではなく染料。染料と顔料の違い。顔料系アクリルは顔料だが危ない。

☆エアブラシ先進国の欧米では5~8つのカテゴリーのインクに分かれる。

※Hydro(水ベース) 水で落ちる

※Dura(アルコールベース) イソプロピル、エタノール、エチル、SD

※Aqua(ウォーターベース) 合成樹脂

※S/B(シリコンベース) 新開発のインク

※Tanning タンパク質に反応

○ もう一度一緒にエアブラシ機器設置 (15)

-90分-

10分休憩

4限

○ 作品を見た上で顔の紙に自由に吹き付ける(35)

○ エアブラシのメンテナンス・洗浄の仕方の説明、分解と組み立ての手順を説明 (45)

○ 後片付け (10)

-90分-

計 180分

エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

5/11

エアブラシメイクアップ演習 3回目

-90分×2限-

「エアブラシデモンストレーション、基礎練習1」

演習目的：エアブラシを扱うのには最低限必要な動作の修得。

5限

- エアブラシの基本動作の練習① ver.1「均等＝狭い範囲」(50)
- エアブラシの基本動作の練習① ver.2「直線」(30)
- エアブラシの基本動作の練習① ver.3「中心＝普通に」(10)

-90分-

10分休憩

6限

- エアブラシの基本動作の練習① ver.3「中心＝普通に」(30)
- エアブラシの基本動作の練習① ver.4「中心＝エアーを止めずに」(30)
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け(30)

-90分-

計180分



エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

5/25

エアブラシメイクアップ演習 4回目

-90分×2限-

「エアブラシデモンストレーション、基礎練習2」

演習目的：エアブラシを扱うのには最低限必要な動作の修得。

7限

- エアブラシの基本動作の練習① 復習 ver.1「均等＝狭い範囲」(30)
- エアブラシの基本動作の練習① 復習 ver.2「直線」(20)
- エアブラシの基本動作の練習① 復習 ver.3「中心＝普通に」(20)
- エアブラシの基本動作の練習① 復習 ver.4「中心＝エアーを止めずに」(20)

-90分-

10分休憩

8限

- エアブラシの基本動作の練習① ver.5「均等＝広範囲」(30)
- エアブラシの基本動作の練習① ver.6「単色＝グラデーション」(30)
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け(30)

-90分-

計 180分

エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

6/1

エアブラシメイクアップ演習 5回目

-90分×2限-

「エアブラシデモンストレーション、基礎練習3」

演習目的：エアブラシを扱うのには最低限必要な動作の修得。

9限

- エアブラシの基本動作の練習① 復習 ver.5「均等＝広範囲」(20)
  - エアブラシの基本動作の練習① 復習 ver.6「単色＝グラデーション」(20)
  - エアブラシの基本動作の練習① ver.7「2色以上＝グラデーション」(50)
- [エアブラシでの混ぜ方、色変えを含めた説明]

-90分-

10分休憩

10限

- エアブラシの基本動作の練習②「メイクでの直線」(30)
- ステンシルを用いての立体図③「円」(30)
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け(30)

-90分-

計 180分

エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

6/8

エアブラシメイクアップ演習 6回目

-90分×2限-

「エアブラシデモンストレーション、基礎練習4」

演習目的：エアブラシを扱うのには最低限必要な動作の修得。

11 限

- エアブラシの基本動作の練習② 復習「メイクでの直線」(20)
- ステンシルを用いての立体図③ 復習「円」(20)
- ステンシルなしでの立体図④「円」(30)
- ステンシルを用いての立体図⑤「四角」(20)

-90分-

10分休憩

12 限

- ステンシルを用いての立体図⑤「四角」(10)
- ブラシを使用した分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け(80)

-90分-

計 180分

エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

6/12

エアブラシメイクアップ演習 7回目

-90分×2限-

「エアブラシデモンストレーション、基礎練習5」

演習目的：エアブラシを扱うのには最低限必要な動作の修得。

13限

- エアブラシの基本動作の練習① 復習 ver.1 「均等＝狭い範囲」
- エアブラシの基本動作の練習① 復習 ver.2 「直線」
- エアブラシの基本動作の練習① 復習 ver.4 「中心＝エアーを止めずに」
- エアブラシの基本動作の練習② 復習 「メイクでの直線」
- ステンシルなしでの立体図④ 復習 「円」

-90分-

10分休憩

14限

- ペアの指に均一に吹き付け&グラデーション(60)
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

-90分-

計 180分

次回用レースや定規などステンシルになりそうなものを各自用意

エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

6/15

エアブラシメイクアップ演習 8回目

-90分×2限-

「ステンシルを用いてエアブラシメイクを身近に感じる」

演習目的：ステンシルを使用することによりエアブラシの使用用途範囲の広さを認識

17限

- 顔に吹き付ける時の注意点などを説明(30)  
[レギュレータやインクの出し方について]
- 生徒自身が用意したステンシルで作品作り (60)  
[互いにペアになり、レースやドットを用いて顔、身体にアート]

-90分-

10分休憩

18限

- 自作ステンシルを用いてペアになり吹きつけ練習 (60)  
[ステンシルを生徒に実際に作らせ吹き付け、ステンシルの仕組みを理解]
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

-90分-

計 180分

次回ステンシル用 台紙持参

エアープラシメイクアップ 演習 レジメ

6/22

エアープラシメイクアップ演習 9回目

-90分×2限-

「ステンシルを用いてエアープラシに慣れる」

演習目的：ステンシルを使用することによりエアープラシメイクアップを扱うのには最低限必要な動作の修得

19 限

- ステンシルの特製説明 (20)
- エアーレギュレータ詳細説明 (20)
- 色の変え方 復習 (20)
- 自作ステンシルを用いてペアになり吹きつけ練習 (60)  
[ステンシルを生徒に実際に作らせ吹き付け、ステンシルの仕組みを理解]

-90分-

10分休憩

20 限

- 自作ステンシルを用いてペアになり吹きつけ練習 (60)  
[ステンシルを生徒に実際に作らせ吹き付け、ステンシルの仕組みを理解]
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

--90分-

計 180 分

次回ステンシル用台紙持参

エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

7/6

エアブラシメイクアップ演習 10回目

-90分×2限-

「ステンシルを用いてエアブラシに慣れる」

演習目的：ステンシルを使用することによりエアブラシメイクアップを扱うのには最低限必要な動作の修得

21 限

- 自作ステンシルを用いてペアになり吹きつけ練習 (60)  
[ステンシルを生徒に実際に作らせ吹き付け、ステンシルの仕組みを理解]
- メイク用ステンシル製作 (30)

-90分-

10分休憩

22 限

- 髪に吹き付ける時の注意点などを説明しドールに行う(30)
- フリーハンドで絵や文字を描いてみる (30)
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

--90分-

計 180分

エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

8/31

エアブラシメイクアップ演習 11回目

-90分×2限-

「TEMPTU Tattoo Transfer を用いてエアブラシに慣れる」

演習目的：エアブラシに慣れるための実習+α

これまで海外の映画、ミュージカル、雑誌撮影で使用されてきた TEMPTU タトゥーが、近年日本の映画、ミュージカル、雑誌（弊社資料参照）で使用されるようになってきた中、ビューティ系、ファッション系のショーで多々使用されるようになってきている。実際のそういった現場でもメイクの仕事としてメイクアーティストが覚えるようになってきたので、本演習でやり方、コツを伝授

23 限

- TEMPTU ペイントオンタトゥーの大を行い、ペアを組んだ相手の腕に転写する（80）
- タトゥーカバーについての説明（10）

-90分-

10分休憩

24 限

- ペアになり転写シート(カーボン使用)し Tattoo を描き色つけ（90）

まず使用方法の説明。

転写する。色付けをエアブラシで行う。ラインは筆で。

[絵柄の構図等も生徒自身で構成させ行う]

まず、ハート or 星を書かせ転写して色付けアウトラインを描き使用方法を修得

--90分-

計 180分



エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

9/7

エアブラシメイクアップ演習 12回目

-90分×2限-

「TEMPTU DURA を用いてインクにより使い分けるコツを修得」

演習目的：エアブラシに慣れるための実習+α

若者の間で急増している「刺青・タトゥ」。入れる人が多いのに比例して消したい、消さなければいけない人が増えている現状で、うまく隠せる方法が無かった。エアブラシを使いタトゥカバーを練習することにより、現場でも重宝され尚且つエアブラシの修得には近道の練習方法でもある。

25 限

- 次回、作品を転写シートで行うための柄を考える。(60)
- [絵柄の構図等も生徒自身で構成させ行う]
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

-90分-

10分休憩

26 限

- 次回、作品を転写シートで行うための柄を考える。(60)
- [絵柄の構図等も生徒自身で構成させ行う]
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

--90分-

計 180 分

エアープラシメイクアップ 演習 レジメ

9/14

エアープラシメイクアップ演習 13回目

-90分×2限-

「転写用紙を用いて一からボディアート作品を作る。」

演習目的：急なタトゥの依頼やボディアートの依頼に即座に対応できるようにまた、アイデアを出させることにより考えさせる力を養う。

27 限

○ ペアになり転写シート(カーボン使用)し Tattoo を描き色つけ続き (90)

1人の作品を1授業で完成、ペアの子は次回

[絵柄の構図等も生徒自身で構成させ行う]

-90分-

10分休憩

28 限

○ ペアになり転写シート(カーボン使用)し Tattoo を描き色つけ続き (60)

○ [絵柄の構図等も生徒自身で構成させ行う]

○ 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

--90分-

計 180分

エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

9/21

エアブラシメイクアップ演習 14回目

-90分×2限-

「転写用紙を用いて一からボディアート作品を作る。」

演習目的：急なタトゥの依頼やボディアートの依頼に即座に対応できるようにまた、アイデアを出させることにより考えさせる力を養う。

29 限

○ ペアになり転写シート(カーボン使用)し Tattoo を描き色つけ続き (90)

1人の作品を1授業で完成、ペアの子は次回

[絵柄の構図等も生徒自身で構成させ行う]

-90分-

10分休憩

30 限

○ ペアになり転写シート(カーボン使用)し Tattoo を描き色つけ続き (90)

1人の作品を1授業で完成、ペアの子は次回

[絵柄の構図等も生徒自身で構成させ行う]

--90分-

計 180分

前期終了

エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

10/12

エアブラシメイクアップ演習 後期 1 回目

-90 分×2 限

「基礎練習復習とエアブラシメイク手法」

演習目的：エアブラシを扱うのには最低限必要な動作の再確認とエアブラシメイクを行う手順を修得。

1 限

- エアブラシの基本動作の練習① 復習 ver.1 「均等＝狭い範囲」
- エアブラシの基本動作の練習① 復習 ver.2 「直線」
- エアブラシの基本動作の練習① 復習 ver.4 「中心＝エアーを止めずに」
- エアブラシの基本動作の練習② 復習 「メイクでの直線」

-90 分-

10 分休憩

2 限

- エアブラシの基本動作の練習④ ver.1 「ベース」 (30)
- エアブラシの基本動作の練習④ ver.2 「アイシャドウ」 (30)
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

-90 分-

計 180 分

エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

10/19

エアブラシメイクアップ演習 後期 2回目

-90分×2限

-  
「エアブラシメイク手法」

演習目的：エアブラシメイクを行う手順を修得。

3限

- エアブラシの基本動作の練習④ 復習 ver.1「ベース」(30)
- エアブラシの基本動作の練習④ 復習 ver.2「アイシャドウ」(30)
- エアブラシの基本動作の練習④ ver.3「チーク」(30)

-90分-

10分休憩

4限

- エアブラシの基本動作の練習④ ver.4「ハイライト、ローライト」(30)
- エアブラシの基本動作の練習④ ver.5「一連の実習を練習」(20)
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け(30)

-90分-

計 180分

エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

10/26

エアブラシメイクアップ演習 後期 3 回目

-90 分×2 限-

「エアブラシメイクトータル練習」

演習目的：前回までにやってきたエアブラシの基本動作パーツ練習をトータルして実践して行くためのステップアップ

5 限

- エアブラシの基本動作の練習④ ver.5 「一連の実習を練習」(60)
- 弱点の確認と強化 (30)

-90 分-

10 分休憩

6 限

- エアブラシの基本動作の練習⑤ ver.1 「ドールに練習」(60)
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

-90 分-

計 180 分

11/2

エアブラシメイクアップ演習 後期 4 回目

-90 分×2 限-

「エアブラシメイクトータル練習」

演習目的：前回までにやってきたエアブラシの基本動作パーツ練習をトータルして実践していくためのステップアップ

7 限

○ エアブラシの基本動作の練習⑤ ver.1「ドールに練習」(60)

○ 次回、作品作りのための試案作成。(30)

(次回、国旗を個々でアレンジしドールに施す。)顔の用紙に完成予想図を描く

こちらで1種の国旗を指定。もう1種は自分自身で選び作成。

必要なステンシル等を全て自作させるが、直線と円のみとする。

色の指定なども全て自分たちで行う。使用するインクは水性ベース。

例) 直線のステンシルの使い方などを生徒に披露

-90 分-

10 分休憩

8 限

○ 次回、作品作りのための試案作成。(60)

(次回、国旗を個々でアレンジしドールに施す。)顔の用紙に完成予想図を描く

こちらで1種の国旗を指定。もう1種は自分自身で選び作成。

必要なステンシル等を全て自作させるが、直線と円のみとする。

色の指定なども全て自分たちで行う。使用するインクは水性ベース。

例) 直線のステンシルの使い方などを生徒に披露

○ 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

-90 分-

計 180 分

エアープラシメイクアップ 演習 レジメ

11/16

エアープラシメイクアップ演習 後期 5 回目

-90 分×2 限-

「エアープラシメイクトータル練習」

演習目的：発色の良い色を使いキャラクターを仕上げてエアープラシメイクに慣れることで  
ナチュラルメイクへの適応力を養う。

9 限

- 国旗を個々でアレンジしたのをドールに施す (90)  
課題国旗を作成。仕上がり後撮影する。  
自由国旗を作成。仕上がり後撮影する。

-90 分-

10 分休憩

10 限

- 国旗を個々でアレンジしたのをドールに施す (60)
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

-90 分-

計 180 分



エアープラシメイクアップ 演習 レジメ

11/30

エアープラシメイクアップ演習 後期 6 回目

-90 分×2 限-

「エアープラシメイクトータル練習」

演習目的：発色の良い色を使いキャラクターを仕上げてエアープラシメイクに慣れることでナチュラルメイクへの適応力を養う。

11 限

○ 次回、作品作りのための試案作成。(90)

キャラクター1 種見本で行う。それを簡単に生徒は試す。

-90 分-

10 分休憩

12 限

○ 次回、作品作りのための試案作成。(60)

(次回、キャラクターメイクをドールに施す。) 顔の用紙に完成予想図を描く

こちらで1 種のキャラクターを指定。もう1 種は自分自身で選び作成。

必要なステンシル等を全て自作させるが、直線と円のみとする。

色の指定なども全て自分たちで行う。使用するインクは水性ベース。

例) 直線のステンシルの使い方などを生徒に披露

○ 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

-90 分-

計 180 分

エアープラシメイクアップ 演習 レジメ

12/7

エアープラシメイクアップ演習 後期 7 回目

-90 分×2 限-

「エアープラシメイクトータル練習」

演習目的：発色の良い色を使いキャラクターを仕上げてエアープラシメイクに慣れることで  
ナチュラルメイクへの適応力を養う。

13 限

- キャラクターメイクをドールに施す (90)  
課題キャラクターを作成。仕上がり後撮影する。  
自由キャラクターを作成。仕上がり後撮影する。

-90 分-

10 分休憩

14 限

- キャラクターメイクをドールに施す (60)
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

-90 分-

計 180 分

エアープラシメイクアップ 演習 レジメ

12/14

エアープラシメイクアップ演習 後期 8 回目

-90 分×2 限-

「エアープラシメイクトータル練習」

演習目的：発色の良い色を使いキャラクターを仕上げてエアープラシメイクに慣れることで  
ナチュラルメイクへの適応力を養う。

15 限

- ペアになりキャラクターメイクをお互いに行う (90)  
課題キャラクターを作成。仕上がり後撮影する。  
自由キャラクターを作成。仕上がり後撮影する。

-90 分-

10 分休憩

16 限

- キャラクターメイクを互いに施す (60)
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

-90 分-

計 180 分

エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

1/18

エアブラシメイクアップ演習 後期9回目

-90分×2限-

「エアブラシメイクトータル練習」

演習目的：発色の良い色を使いキャラクターを仕上げてエアブラシメイクに慣れることでナチュラルメイクへの適応力を養う。

17限

○ 次回、作品作りのための試案作成。(30) 14:50

アニマル1種見本で行う。それを簡単に生徒は試す。

(次回、アニマルを個々でアレンジしドールに施す。)顔の用紙に完成予想図を描く

こちらで1種のアニマルを指定。もう1種は自分自身で選び作成。

必要なステンシル等を全て自作させるが、直線と円のみとする。

色の指定なども全て自分たちで行う。使用するインクは水性ベース。

例) 直線のステンシルの使い方などを生徒に披露

-90分-

10分休憩

18限

○ 次回、作品作りのための試案作成。(60)

○ 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

-90分-

計180分

エアープラシメイクアップ 演習 レジメ

1/25

エアープラシメイクアップ演習 後期 10 回目

-90 分×2 限-

「エアープラシメイクトータル練習」

演習目的：発色の良い色を使いキャラクターを仕上げてエアープラシメイクに慣れることで  
ナチュラルメイクへの適応力を養う。

19 限

- アニマルメイクをドールに施す (90)  
課題キャラクターを作成。仕上がり後撮影する。  
自由キャラクターを作成。仕上がり後撮影する。

-90 分-

10 分休憩

20 限

- アニマルメイクをドールに施す (60)
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

-90 分-

計 180 分

エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

2/1

エアブラシメイクアップ演習 後期 11 回目

-90 分×2 限-

「エアブラシメイクトータル練習」

演習目的：発色の良い色を使いキャラクターを仕上げてエアブラシメイクに慣れることで  
ナチュラルメイクへの適応力を養う。

21 限

- ペアになりアニマルメイクをお互いに行う (90)  
課題キャラクターを作成。仕上がり後撮影する。  
自由キャラクターを作成。仕上がり後撮影する。

-90 分-

10 分休憩

22 限

- アニマルメイクを互いに施す (60)
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

-90 分-

計 180 分

エアープラシメイクアップ 演習 レジメ

2/8

エアープラシメイクアップ演習 後期 12 回目

-90 分×2 限-

「エアープラシメイク手法」

演習目的：発色の良い色を使いファンタジーメイクに慣れることでナチュラルメイクへの  
適応力を養う。

25 限

- テーマを自分自身で考えたエアープラシファンタジーメイク (90)  
ドールに作成。仕上がり後撮影する。

-90 分-

10 分休憩

26 限

- テーマを自分自身で考えたエアープラシファンタジーメイク (90)  
ドールに作成。仕上がり後撮影する。
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

-90 分-

計 180 分

エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

2/15

エアブラシメイクアップ演習 後期 13 回目

-90 分×2 限-

「エアブラシメイク手法」

演習目的：エアブラシメイクを行うナチュラルメイク。

27 限

○ エアブラシでナチュラルメイク互いにを練習 (90)

-90 分-

10 分休憩

28 限

○ エアブラシでナチュラルメイク互いにを練習 (60)

○ 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

-90 分-

計 180 分



エアブラシメイクアップ 演習 レジメ

2/22

エアブラシメイクアップ演習 後期 14 回目  
「エアブラシメイク手法」

-90 分×2 限-

演習目的：エアブラシメイクを行うナチュラルメイク。

29 限

- エアブラシでナチュラルメイク互いにを練習 (90)  
エアブラシ以外の個所はメイク道具を使用しメイクを完成させる。

-90 分-

10 分休憩

30 限

- エアブラシでナチュラルメイク互いにを練習 (60)  
エアブラシ以外の個所はメイク道具を使用しメイクを完成させる。
- 分解→洗浄→組立の手順で掃除、後片付け (30)

-90 分-

計 180 分

平成 22 年 12 月 27 日

## 実施報告書

学校法人群馬県美容学園  
群馬県美容専門学校  
トータルビューティ学科  
板橋 晃子

この度、「エアブラシメイクアップの有用性の実証と方法論の確立と人材育成プログラム」に実施委員として参加させて頂き、講義をさせて頂きましたのでご報告致します。

### 記

〈実施日〉 平成 22 年 10 月 25 日(月)、10 月 26 日(火)、10 月 27 日(水)、  
11 月 9 日(火)、11 月 10 日(水)、11 月 16 日(火)、  
平成 23 年 1 月 7 日(金)、1 月 11 日(火)、1 月 19 日(水)、  
1 月 20 日(木) (平成 23 年 1 月 7 日以降は予定)

〈会場〉 群馬県美容専門学校 トータルビューティ棟 メイクルーム

〈対象学生〉 トータルビューティ学科 2 期生 メイクコース (11 名)

〈内容〉 エアブラシメイクの周知と有用性の実証  
(別紙のシラバス参照)

### 〈感想〉

この度、実施委員として「エアブラシメイクアッププロジェクト」に参加させて頂きました。本校は新設された学科に伴い、昨年度から授業にタトゥーなどのエアブラシメイクアップを取り入れております。昨年は私自身が独学で学んだ授業の内容（主にボディアート）でしたので、今回このようなプロジェクトに参加できたことで、エアブラシメイクアップの技術の範囲を広げることができました。

本校では現在、エアブラシメイクアップをメイクコースの授業に取り入れており、学生達も作品制作などに進んで取り入れることで、作品の表現の幅が広がっているように感じます。現在は主に 2 年生の授業に取り入れておりますので、1 年生の授業にも早い段階から取り入れることで、ハンドタッチのメイクアップと共に基礎レベルの強化を確立していきたいと考えております。

今後も授業内容をより理解しやすく工夫しながら、幅広い分野で活躍でき、即戦力となるような技術者育成を目指し、授業をすすめて参りたいと思います。

以上

教課指導案(シラバス)					
22年度 2期生	課目	分野	担当	1名	授業予定時間
	実習・理論	メイクアップ		板橋晃子	課目学則 分野の授業
課目(分野) の指導目標	<p>1・一般的に行われている美容技術を中心に、その目的、種類、特徴、技術上の注意などを学ばせ、社会の中での美容技術の重要性を理解させる。</p> <p>2・美容技術についての知識を衛生的、能率的に実践する態度と習慣を養い、工夫と創造の能力を身に付けさせる。</p> <p>3・美容器具の正しい取り扱いの方法と基礎技術とを作業の実践に即して指導し習熟させる。</p> <p>4・どのような現場にも対応でき、即戦力となれるような知識及び技術を身につけさせる。</p>				
大項目(章)	エアブラシメイクアップ		担当	板橋晃子	配当時間 30コマ
1 この章の 学習の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エアブラシメイクアップを通して、本来持っている美しさを引き出し、近代メイクアップ技術及び技術者としてのマナーを習得する。</li> <li>・エアブラシメイクアップの技術、理論を共に理解し、どのような現場にも対応でき、即戦力となれるような知識及び技術を身につけさせる。</li> </ul>				
2 指導の要点 及び留意点	<ol style="list-style-type: none"> <li>① エアブラシメイクアップの特徴とハンドアプライメイクアップの特徴の違いを理解させる。</li> <li>② エアブラシメイクアップの道具の種類を理解させる。</li> <li>③ 単にメイクアップをするのではなく、必ず目的があることを理解させ、それによってメイクアップに必要な道具の選び方などを習得させる。</li> <li>④ メイクアップ用品のメンテナンスの仕方。</li> <li>⑤ メイクアップをするときの姿勢やモデルに対する基本的なリードの仕方、マナーを身につけさせる。</li> <li>⑥ 目指して作るイメージに対して、何故そのアイテム&amp;プロセスなのか、明確な理由を言えるようにする。</li> </ol>				
3 評価	授業に対する姿勢。				

4 授業時間と学習内容・実際の学習活動（実習の場合は、2～3時間単位で記載）

No.	教科書教材	学習内容（単元・内容）	学 習 活 動	日 程
1 2	エアークラ シメイクア ッププロジ ェクト  資料	理論  ・エアークラシの歴史、 現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エアークラシの発祥からメイクアッ プに導入されるまでの経緯</li> <li>・エアークラシの特徴</li> <li>・米国でのエアークラシの位置づけ (ハリウッド、N.Y.の違い)</li> <li>・日本でのエアークラシの現状</li> <li>・インクの種類について</li> <li>・エアークラシを取り扱う会社</li> </ul>	平成 22 年 10 月 25 日  1 限 (90 分)
3 4	エアークラ シメイクア ッププロジ ェクト  資料	展示・実習  ・エアークラシの吹き付 け方  ・道具の掃除の仕方 (60 分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道具の名称</li> <li>・道具のセッティングの仕方</li> <li>・指定された枠に自由に吹き付ける</li> <li>・ハンドピースの掃除 図解に直接書き込みながら手順を 理解させる</li> </ul>	平成 22 年 10 月 25 日  2 限 (90 分)
5 6	エアークラ シメイクア ッププロジ ェクト  資料	理論  ・エアークラシのインク の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エアークラシの 5 種類のインクについ て (成分・特徴について)</li> <li>・水ベース</li> <li>・アルコールベース</li> <li>・ウォーターベース</li> <li>・シリコンベース</li> <li>・タンニング</li> </ul>	平成 22 年 10 月 26 日  2 限 (90 分)

No.	教科書教材	学習内容 (単元・内容)	学 習 活 動	日 程
7 8	エアープラ シメイクア ッププロジ ェクト  資料	展示・実習  枠に吹き付け 線の練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吹き付けの練習</li> <li>・決められた枠の中に吹き付ける (均一を心がける)</li> <li>・モデルからの距離について</li> <li>・線の練習</li> <li>・掃除 (復習)</li> </ul>	平成 22 年 10 月 27 日  1 限 (90 分)
9 10	エアープラ シメイクア ッププロジ ェクト  資料	実習  枠に吹き付け 線の練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吹き付けの練習</li> <li>・決められた枠の中に吹き付ける (均一を心がける)</li> <li>・線の練習</li> <li>・掃除 (復習)</li> </ul>	平成 22 年 10 月 27 日  2 限 (90 分)
11 12	エアープラ シメイクア ッププロジ ェクト  資料	展示・実習  ポイントメイク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顔のデッサン面に均等に吹き付ける <ul style="list-style-type: none"> <li>・圧力の調整</li> <li>・インクの量について</li> </ul> </li> <li>・ポイントメイク練習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイシャドウ</li> <li>・アイライン</li> <li>・チーク</li> <li>・リップ</li> </ul> </li> </ul>	平成 22 年 11 月 9 日  3 限 (90 分)
13 14	エアープラ シメイクア ッププロジ ェクト  資料	実習  ポイントメイク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顔のデッサン面に均等に吹き付ける <ul style="list-style-type: none"> <li>・圧力の調整</li> <li>・インクの量について</li> </ul> </li> <li>・ポイントメイク練習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイシャドウ</li> <li>・アイライン</li> <li>・チーク</li> <li>・リップ</li> </ul> </li> </ul>	平成 22 年 11 月 9 日  4 限 (90 分)

No.	教科書教材	学習内容 (単元・内容)	学 習 活 動	日 程
15 16	エアークラ シメイクア ッププロジ ェクト  資料	展示・実習  ウィッグとモデルに実際 に吹き付け練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平面と立体の吹き付け方の違いについて理解させる</li> <li>・相モデルで、実際に顔に吹き付ける</li> <li>・モデルへのマナーを習得させる (距離、圧力)</li> <li>・下地・ファンデーションの選び方</li> </ul>	平成 22 年 11 月 10 日  1 限 (90 分)
17 18	エアークラ シメイクア ッププロジ ェクト  資料	実習  ウィッグとモデルに実際 に吹き付け練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平面と立体の吹き付け方の違いについて理解させる</li> <li>・相モデルで、実際に顔に吹き付ける</li> <li>・モデルへのマナーを習得させる (距離、圧力)</li> <li>・下地・ファンデーションの選び方</li> </ul>	平成 22 年 11 月 10 日  2 限 (90 分)
19 20	エアークラ シメイクア ッププロジ ェクト  資料	実習  デッサン画を描く 作品制作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相モデルでデッサンを基に作品制作練習を行う</li> <li>・質感の違うインク、ステンシルなどを使用し、オリジナリティーのある作品を目指す</li> </ul>	平成 22 年 11 月 16 日  3 限 (90 分)
21 22	エアークラ シメイクア ッププロジ ェクト  資料	実習  デッサン画を描く 作品制作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相モデルでデッサンを基に作品制作練習を行う</li> <li>・質感の違うインク、ステンシルなどを使用し、オリジナリティーのある作品を目指す</li> </ul>	平成 22 年 11 月 16 日  4 限 (90 分)

No.	教科書教材	学習内容（単元・内容）	学 習 活 動	評価等
23 24	エアークラ シメイクア ッププロジ ェクト  資料	実習  デッサンを基に 作品制作練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>相モデルでデッサンを基に作品制作練習を行う</li> <li>質感の違うインク、ステンシルなどを使用し、オリジナリティーのある作品を目指す</li> </ul>	平成 23 年 1 月 7 日  1 限 (90 分) 予定
25 26	エアークラ シメイクア ッププロジ ェクト  資料	実習  作品制作	<ul style="list-style-type: none"> <li>相モデルでデッサンを基に作品制作を行う</li> <li>質感の違うインク、ステンシルなどを使用し、オリジナリティーのある作品を目指す</li> </ul>	平成 23 年 1 月 11 日  2 限 (90 分) 予定
27 28	エアークラ シメイクア ッププロジ ェクト  資料	作品制作	<ul style="list-style-type: none"> <li>相モデルでデッサンを基に作品制作を行う</li> <li>質感の違うインク、ステンシルなどを使用し、オリジナリティーのある作品を目指す</li> </ul>	平成 23 年 1 月 19 日  3 限 (90 分) 予定
29 30	エアークラ シメイクア ッププロジ ェクト  資料	作品制作	<ul style="list-style-type: none"> <li>相モデルでデッサンを基に作品制作を行う</li> <li>質感の違うインク、ステンシルなどを使用し、オリジナリティーのある作品を目指す</li> </ul>	平成 23 年 1 月 20 日  3 限 (90 分) 予定

# エアーブラシメイクアップ プロジェクト実施状況報告

学校法人 小倉学園  
早稲田美容専門学校  
井上和彦



# エアブラシメイクアップ プロジェクト実施状況報告①

●トータルビューティ科 メイクアップ専攻コース(2年生)

エアブラシメイクアップ 前期授業カリキュラム

担当 : 井上和彦 ・ 渡邊明子

1コマ 3h × 12回

日程	担当	内容
1 4/13 PM	井上	エアブラシメイク① エアブラシメイク概論 ウィッグで吹き付け練習 ハンドピースの手入れ法
2 4/17 PM	井上 渡邊	エアブラシメイク② 相モデル ローション～コンシーラー・ベース・ ハイライト・ローライト
3 4/22 PM	井上	エアブラシメイク③ 相モデル ベースメイク・チーク・アイシャドー ※マスキングシート使用
4 5/10 PM	渡邊	エアブラシメイク④ 相モデル 前回までの復習+ポイントメイク仕上げ ※アイライン・マスカラ・アイブロウ・リップ はハンドテクニックで
5 5/25 PM	井上	エアブラシメイク⑤ 相モデル 質感の印象 半顔ずつグロッキー(オイル・パール)メ イクとマットメイク
6 6/2 PM	井上	エアブラシメイク⑥ 相モデル 眉のステンシル作成(クリアシート) 前回までの復習+アイブロウメイク
7 6/9 PM	井上	エアブラシメイク⑦ 相モデル 唇のステンシル作成(クリアシート) 前回までの復習+リップメイク
8 6/16 PM	井上	エアブラシメイク⑧ 転写シートを使っでのボディアート タンニング実習 フェイスorボディアートのステンシル作 成
9 6/29 AM	井上 渡邊	エアブラシメイク⑨ フェイスorボディアート&トータルメイク 前半組 デジカメ撮影
10 6/29 PM	井上 渡邊	エアブラシメイク⑩ フェイスorボディアート&トータルメイク 後半組 デジカメ撮影
11 7/6 PM	井上 渡邊	エアブラシメイク⑪ 定期試験リハーサル アートを含むエアブラシフルメイク60 分
12 7/9 PM	井上 渡邊	エアブラシメイク⑫ 前期定期試験 アートを含むエアブラシフルメイク60 分



## エアブラシメイクアップ プロジェクト実施状況報告②

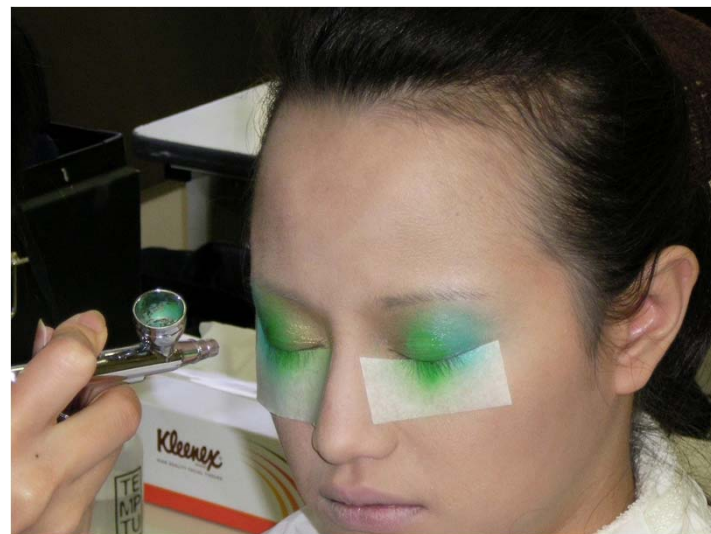
●トータルビューティ科 メイクアップ専攻コース(2年生)

エアブラシメイクアップ 後期授業カリキュラム

担当 : 井上和彦 ・ 渡邊明子

1コマ 3h × 12回

日程	担当	内容
1 10/4 PM	井上	エアブラシメイク⑬ 相モデル 和装メイク
2 10/12 PM	井上 渡邊	エアブラシメイク⑭ 相モデル ブライダルメイク ボディメイク含む
3 10/26 PM	井上	エアブラシメイク⑮ 相モデル ブライダルメイク ボディメイク含む
4 11/4 PM	渡邊	エアブラシメイク⑯ 相モデル 黒人メイク
5 11/11 PM	井上	エアブラシメイク⑰ 相モデル アニマルメイク 牛 トラ
6 11/15 PM	井上	エアブラシメイク⑱ 相モデル アイカラーのバリエーション
7 11/18 PM	井上	エアブラシメイク⑲ 相モデル フリーテーマ作品制作
8 11/24 PM	井上	エアブラシメイク⑳ フリーテーマ作品制作
9 12/1 PM	井上 渡邊	エアブラシメイク21 定期試験リハーサル アートを含むエアブラシフルメイク60分
10 12/3 PM	井上 渡邊	エアブラシメイク22 後期定期試験 アートを含むエアブラシフルメイク60分
11 12/7 AM	井上 渡邊	エアブラシメイク23 卒業制作 前半組 プロカメラマン撮影
12 12/7 PM	井上 渡邊	エアブラシメイク24 卒業制作 後半組 プロカメラマン撮影



## エアブラシメイクアップ プロジェクト実施状況報告③

### ● 美容科<美容師> (1年生)

メイクアップブラッシュアップ(希望者選択)コース 放課後実施 毎火曜 PM4:30~6:30

担当 : 井上和彦 ・ 渡邊明子

1コマ 2h × 4回

日程 担当 内容

日程	担当	内容	
1	11/2	井上	エアブラシメイク① エアブラシメイク概論 ウィッグで吹き付け練習 ハンドピースの手入れ法
2	11/9	井上 渡邊	エアブラシメイク② 相モデル ローション~コンシーラー・ベース・ ハイライト・ローライト
3	11/16	井上	エアブラシメイク③ 相モデル ベースメイク・チーク・アイシャドー ※マスキングシート使用
4	11/30	渡邊	エアブラシメイク④ 相モデル 前回までの復習+ポイントメイク仕上げ ※アイライン・マスカラ・アイブロウ・リップはハンドテクニックで

※14回コースのうち、エアブラシメイクの実習を4回導入。

### ● その他

・希望学生には、放課後自主練習の為に機材(コンプレッサー・ハンドピース)の貸し出しを行う。

※使用許可願提出

・毎年7月に日本青年館にて開催している、ミラーリング技術発表会(2年生によるヘア・メイクショー)において、エアブラシによるボディアート作品のデモンストレーションを行う。

・体験入学において、教員によるエアブラシメイクのデモンストレーションを行う。



## エアブラシメイクアップ プロジェクト実施状況報告④

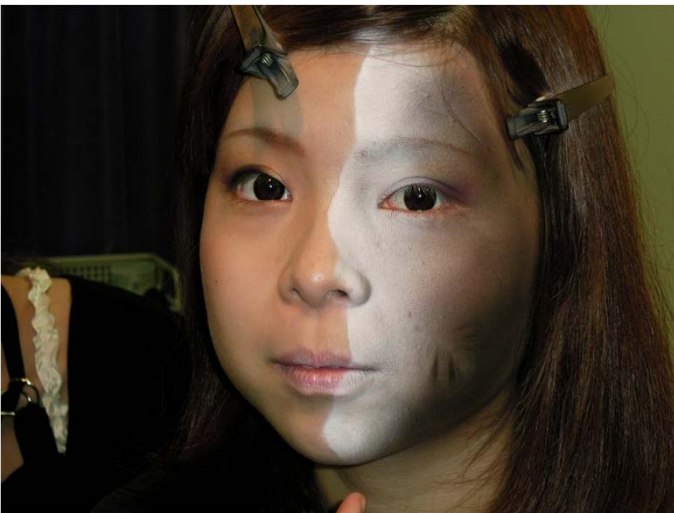
早稲田美容専門学校 井上和彦

### ●特別講義

11月19日(金) 22日(月) 9:15~15:15 計4クラス対象(120名)に実施。

講師: 浅野 覚仁 氏

内容: ナチュラルメイクのテクニック(ファンデーション・アイシャドー・チーク・アイライン)、  
フェイスアート、ボディアートのデモンストレーションと相モデル実習



## ハリウッドビューティ専門学校 エアーブラシ授業実績報告書

本校は、2009年度より、エアーブラシ授業を導入。

受講対象者は、高度専門科4年生、トータルビューティ科ビューティアドバイザーメイクアップアーティストコース

授業は、2009年度 全6回、2010年度 全8回

### 2010年度

- ① 5月24日（月）
- ② 5月26日（水）
- ③ 5月31日（月）
- ④ 6月2日（水）
- ⑤ 9月1日（水）
- ⑥ 10月4日（月）
- ⑦ 11月1日（月）
- ⑧ 11月15日（月）

添付資料Ⅰ・・・機材（コンプレッサー、ハンドピース、共有化粧品等）貸し出しシステムをとり、授業時間外の機材使用を認める申請書

添付資料Ⅱ・・・授業風景写真、本校学生制作作品



ハリウッドビューティ専門学校の実証研究のための授業の様子



# 授業計画表(カリキュラム) 科目名: エアブラシ実習

目 標	エアブラシの基本を学び、アート技法の応用を身につける。		
使用テキスト	0		
教 材	エアブラシ教材一式		
第1週		第9週	
テーマ	オリエンテーション	テーマ	0
目 標	エアブラシに関する知識・技術を身につける。	目 標	0
備 考	0	備 考	0
第2週		第10週	
テーマ	グラデーション	テーマ	0
目 標	エアブラシに関する知識・技術を身につける。	目 標	0
備 考	0	備 考	0
第3週		第11週	
テーマ	マスキング	テーマ	0
目 標	エアブラシに関する知識・技術を身につける。	目 標	0
備 考	0	備 考	0
第4週		第12週	
テーマ	作品制作	テーマ	0
目 標	応用を生かし作品制作をする。	目 標	0
備 考	0	備 考	0
第5週		第13週	
テーマ	0	テーマ	0
目 標	0	目 標	0
備 考	0	備 考	0
第6週		第14週	
テーマ	0	テーマ	0
目 標	0	目 標	0
備 考	0	備 考	0
第7週		第15週	
テーマ	0	テーマ	0
目 標	0	目 標	0
備 考	0	備 考	0
第8週		第16週	
テーマ	0	テーマ	0
目 標	0	目 標	0
備 考	0	備 考	0

※上記予定は、履修状況により変更する場合があります。